

# TOTO

## 自動フラッシュバルブ(TEF65LR)施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容によって正しく取付けてください。

この自動フラッシュバルブは、別途信号装置と組合わせて使用します。取付けに当たりましては、信号装置の説明書と合わせてご覧ください。

### 製品の種類

自動フラッシュバルブ

TEF65LR (埋込ボックス型)

### 仕 様

■バリエーション

形 態	取 付 壁	
	タ イ ル 壁	パ ー テ イ シ ョ ン 壁
押ボタン スイッチ	TES21B9R	TES21CB
押ボタン スイッチ付 光電センサー	*TES21AFR TES21BFR	*TES21JDF TES21CF
押ボタン スイッチ	TES22B1TR	TES22CBT
埋込 タイプ	*TES22AFTR TES22BFR	*TES22JDF TES22CF
埋込 タイプ付 光電センサー	*TES22AFR TES22BFR	*TES22JDF TES22CF

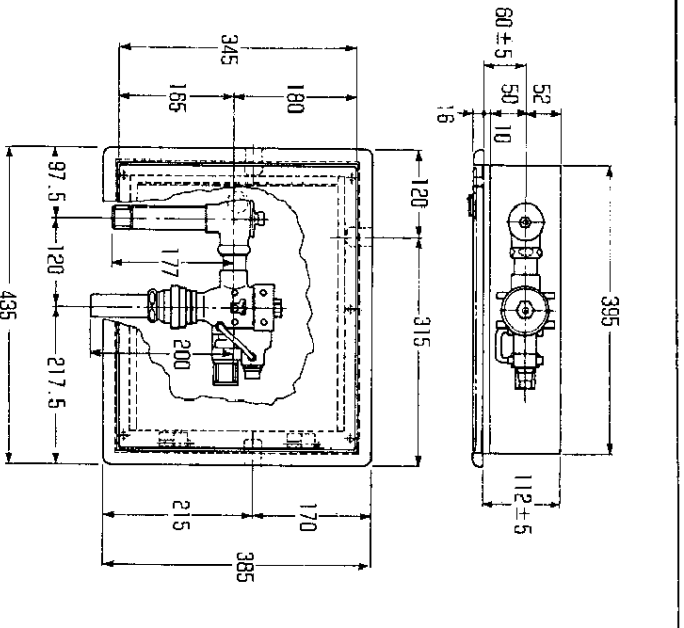
(注) ※印は、大小洗浄タイプを示します。

■仕様

項 目	仕 様
外 形 寸 法	435(幅)×116(出代)×385(高さ)
電 源	AC100Vタイプ AC100V(50/60Hz共通)
源 乾 電池タイプ	DC6V(カマラ用/電池2CR5)
消費 常 時	1W以下
電力 作 動 時	5W以下
給 水 圧 力	最低必要水压:0.07MPa 最高水压:0.7MPa
給 水 接 触 部	35A(ねじサイズ:R1)
周囲 温度 範囲	0~40°C(水温は1~40°C)

項 目	仕 様
吐 水 量	信号装置で決定 ●大洗浄 約11L/回又は約13L/回 (大小洗浄タイプでは約11L/回に設定) ●小洗浄 約7L/回 (大小洗浄タイプのみ)
付 属 品	バルブ本体、止水栓、バキュームブレーカ、給水管、排水管、ボックス、コネクター付信号線、取付説明書、養生カバー、小ねじ(M6×25×6個)、蓋

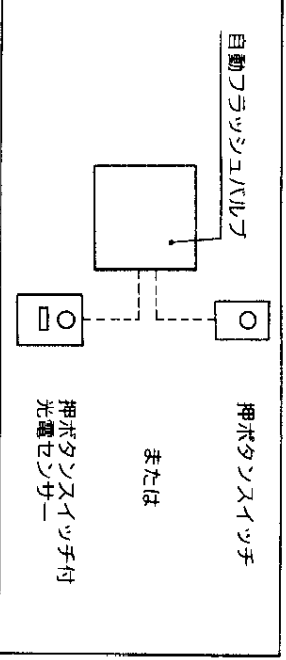
### 自動フラッシュバルブ外形寸法図



### 作動のしくみ

- 信号装置からの操作信号を受けると、自動的に大便器を洗浄しますがムダな洗浄を防ぐため一度洗浄すると、約10秒間は同じ信号を受けてもキャンセルし、次の洗浄を行いません。
- 押ボタンスイッチ付光電センサーでは、押ボタンスイッチまたは光電センサーで始めに出カされた信号で1回だけ洗浄します。(重複して洗浄しません。)

### 取付け前に

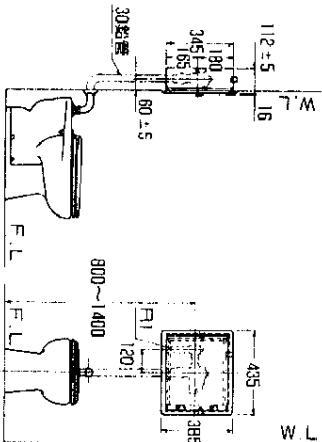


- 自動フラッシュバルブには、押ボタンスイッチまたは、押ボタンスイッチ付光電センサーのどちらか一方を接続します。(同種または異種の信号装置を2個以上並接することはできません。)
- 水道工事と電気工事は、十分工程を打合わせの上行ってください。

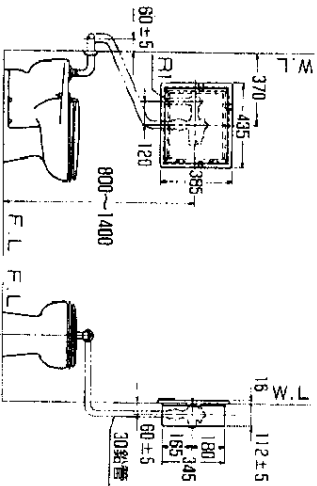
- 電源線は現場でご用意ください。  
使用電線: 600Vビニール絶縁電線又はケーブル  
(φ1.8、φ2mmの単線もしくは1.25~2.0mmのより線)

# 自動フラッシュバルブの取付位置

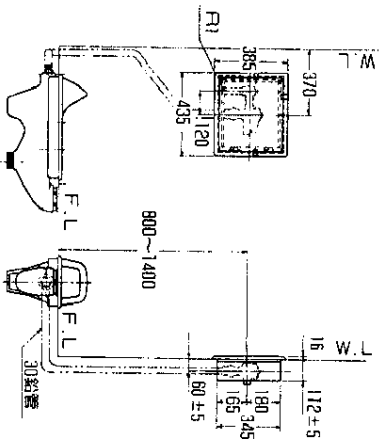
〈腰掛便器後面より接続する場合〉



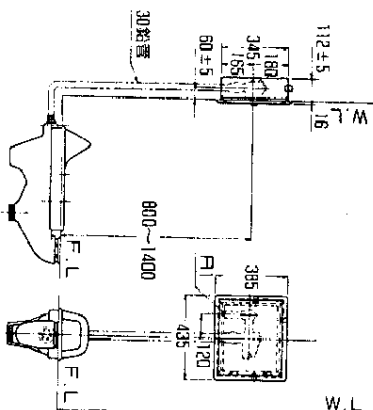
〈腰掛便器側面より接続する場合〉



〈和風便器側面より接続する場合〉



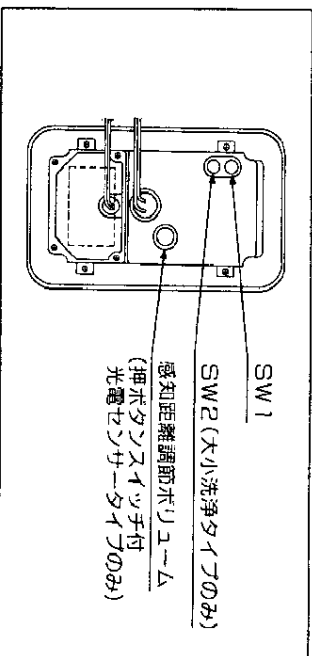
〈和風便器正面より接続する場合〉



## 信号装置の設定

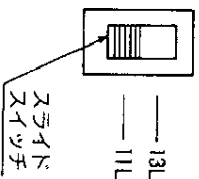
工場出荷時点で設定されていますので、通常は調節する必要はありません。万一調節が必要な場合は次の要領で行ってください。

●信号装置裏面のスイッチで設定します。



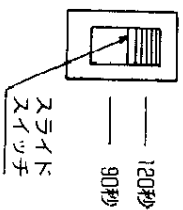
●SW1：洗浄量設定スイッチ

設定	対象便器
11L	C14, C14P, 和風便器 (C202を除く)
13L	C202, その他のフラッシュバルブ専用腰掛便器



●SW2：小洗浄判定時間設定スイッチ  
SW1、SW2は工場の出荷時、次のように設定されています。

- 大洗浄タイム……SW1：13L
- 大小洗浄タイム…SW1：11L
- SW2：120秒

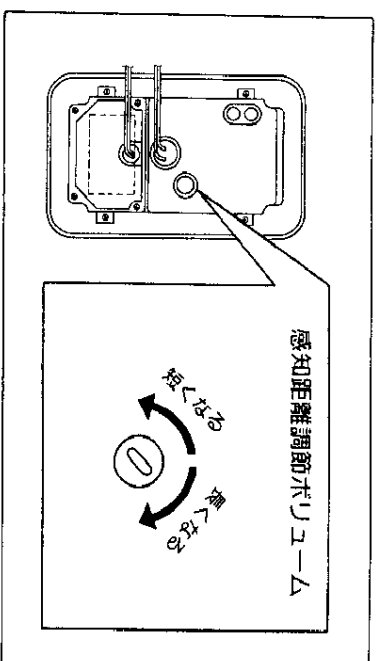


●感知距離の調節

- ボリュームのキャップをとり調節してください。
- ①感知しない場合 (感知表示ランプが点灯しない) は、ボリュームを右に回します。
- ②感知しつばなしの場合 (感知表示ランプが消灯しない) は、ボリュームを左に回します。

【ご注意】

- ボリュームは少しずつ回して調節してください。
- ボリュームに無理な力を加えないでください。
- 感知距離を必要以上長くすると誤動作の原因となりますので、必要最少限度としてください。



# 試 運 転

I 通水前に通電してください。

AC100Vタイマー……「入」

乾電池タイマー……信号装置に乾電池（2CR5）をセット（10分間ランプ点灯）

②止水栓を開けてください。

③押ボタンスイッチを押し、大便器を洗浄することを確認してください。

④光電センサーでは、次の場合に大便器を洗浄します。

- 大洗浄タイマー……センサーに6秒以上連続で手をかざし、退けたとき
- 大小洗浄タイマー

小洗浄……センサーに6秒以上連続で手をかざし、退けたとき

大洗浄……センサーに設定時間(90秒または120秒)以上連続で手をかざし、退けたとき

(注)押ボタンスイッチと光電センサーは、重複洗浄は行いません。

⑤水勢の調節

自動フラッシュバルブの止水栓で調節します。

右回転……弱くなる

左回転……強くなる

(参考：小洗浄のめやす (JISより))

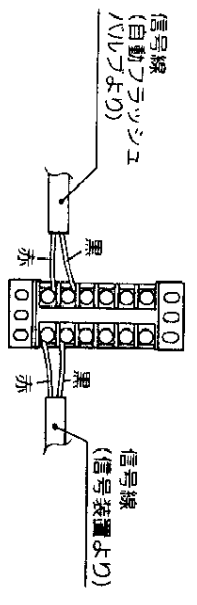
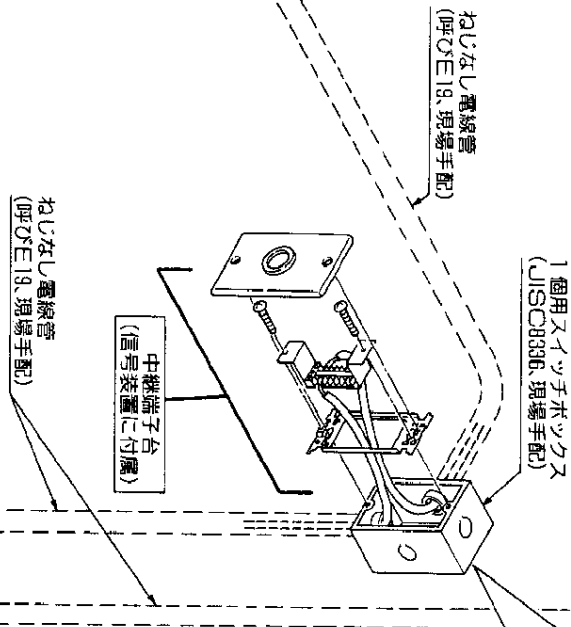
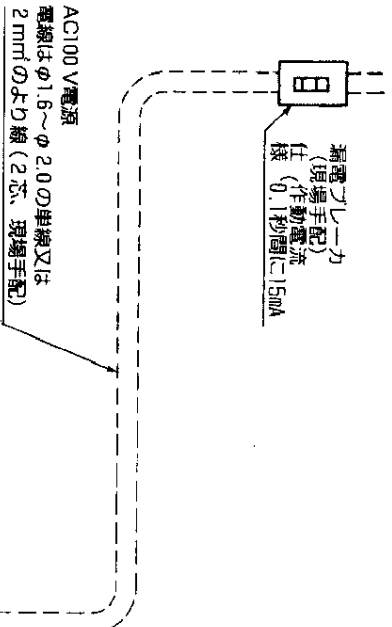
76mlに切断したトイレットペーパー (JIS品) を丸めたものが1個が一度に流れる程度。

⑥水量の調節確認

信号装置裏面の「洗浄量設定スイッチ」で便器に応じて設定します。

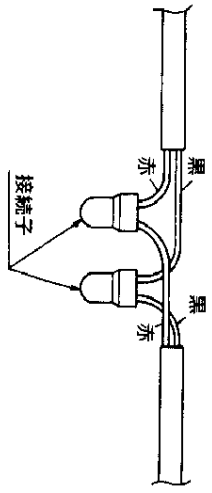
# 取 付 け と 配 線

トイレ掃除時に水がかからず保守点検が行なえる位置に設けてください。

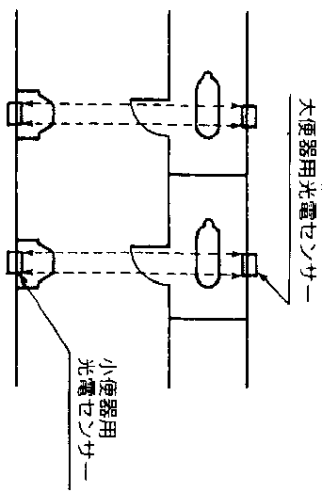
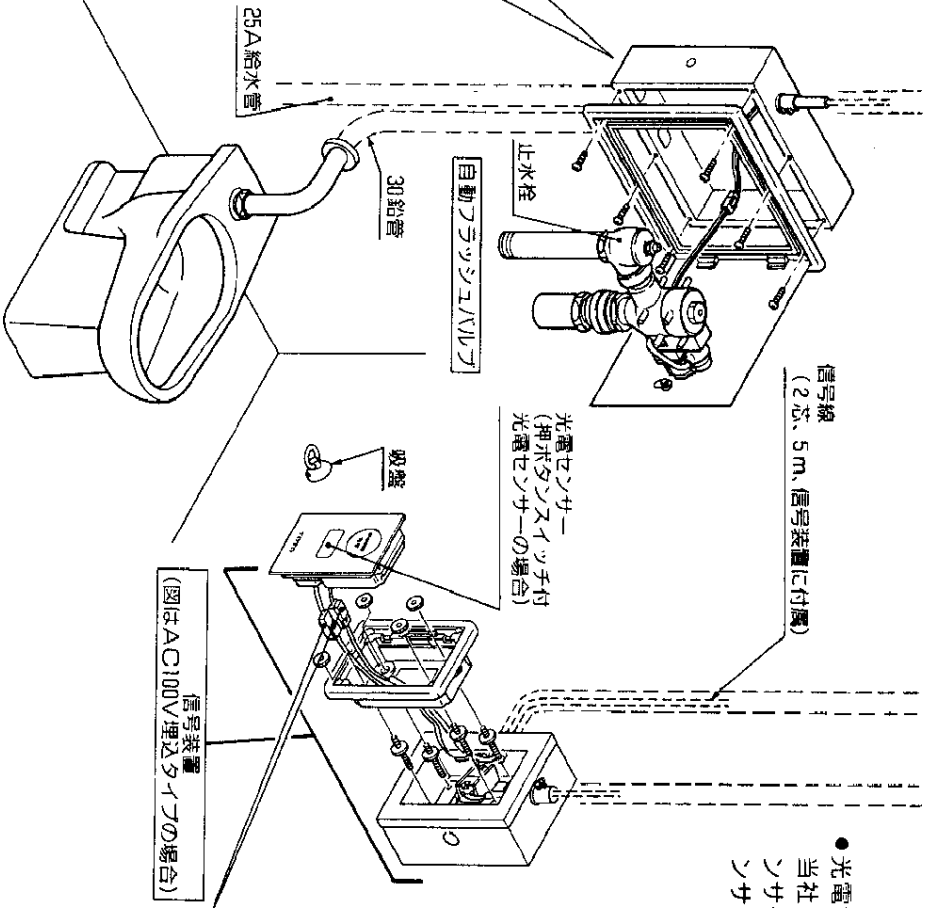


パーネーション(開仕切)に信号装置を取付ける場合はこのコマフラッシュに切込みを入れてコードを引出してください。

中継端子台を使わないで信号線を接続する場合には絶縁被覆付開端接続子 (JIS C2807 接続子の記号及び呼びCE1) で接続してください。

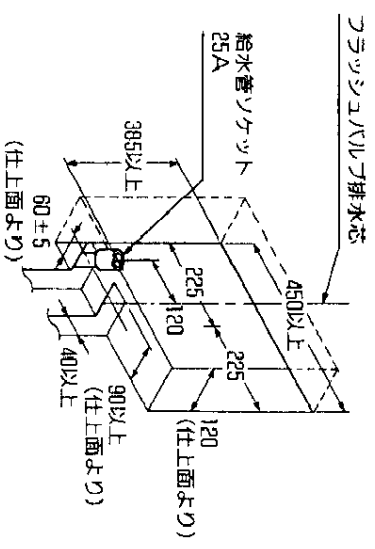


●光電センサー取付上の注意  
 当社USシステム・音姫(センサータイプ)及び他の光電センサーと対向しますと誤動作することがありますので、センサーの光軸が同一にならない位置に設置してください。

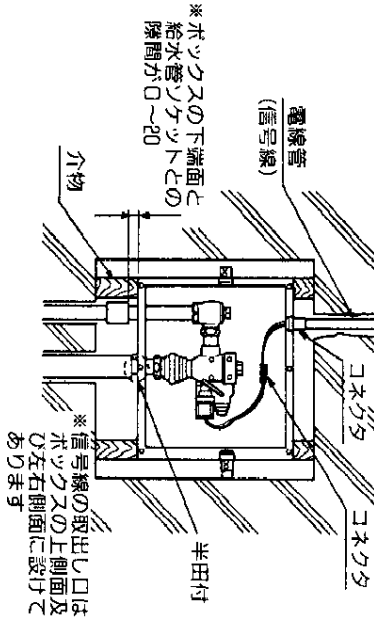


コネクターが電線管内を通りませんのでコードは、信号装置側から引込んでください。

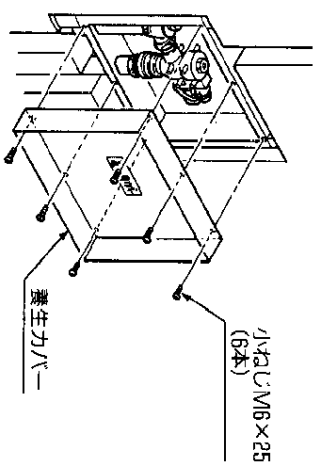
①下地寸法



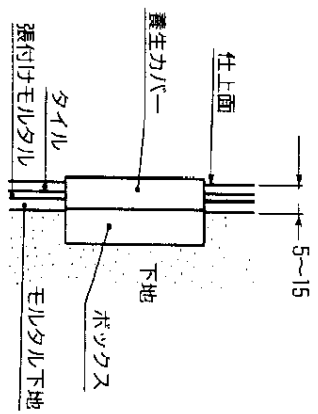
②ボックスの固定及びフラッシュバルブの取付け



③養生カバーの取付け及び埋戻し



④仕上寸法



⑤ふたの取付け

